



こうじまさかず

# 小路正和 県議会レポート

“ふるさとちば”  
のための政策推進を



発行 / 自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉県中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

**小路議員**  
 最初に新型コロナウイルス対策について伺います。中国湖北省武漢市から政府チャーター機第1便の帰国者を勝浦市が受け入れました。「人道的な見地」から英断を下された勝浦市の関係者に敬意を表します。関連して伺います。大きなダメージを受けている南房総地域の観光産業への支援に、どのように取り組むのか。

**森田知事**  
 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う予約のキャンセルや旅行控え等により、南房総地域においても、宿泊業や飲食業などに影響が生じています。

県では、観光業を含む中小企業者等からの金融面、経営面の相談窓口を設置するとともに、必要な資金調達の支援をしているところですが、観光面においても、南房総地域への誘客を図るため、JR上野駅での産直市の開催のほか、県の観光情報サイト、SNSなどでPRしてきて

## 観光へ風評被害懸念



本会議場に登壇した小路県議

いすみ市選出で2期目ながら、県政を舞台に活発に活動する小路正和（こうじ・まさかず）県議は、新年度予算案を主な議案とする2月定例県議会の一般質問で、本会議場に登壇しました。小路県議は、新型コロナウイルスの風評被害を懸念し、南房総地域の観光産業への支援策を強く求めました。また、平常時から災害発生時に備えて準備を怠らない「フェーズフリー」という新しい概念を紹介し、執行部へ提言しました。小路県議の主な質疑を特集しました。

## 2月県議会一般質問に登壇

# 新型コロナウイルス対策 外房・南房総地域の 観光へ支援を

**《要望》**  
 観光客誘致を進めていく上では、外房地域の素晴らしい景色とともに、人情味あふれる土地柄や地域の魅力についてもしっかりと情報発信してほしい。

地域から観光に対する風評被害等への支援策の要望が上がってくると思います。最大限の支援、国への要望を強く行ってほしい。

オリンピックも近づいてきました。開催されたとしても、警備が足りないことや、交通の問題などで、花火大会や盆踊りなど軒並みイベントが中止になってしまいます。一瞬、経済が止まってしまうかもしれません。災害、コロナウイルス、オリンピックなどによる影響を踏まえ、最大限の観光施策の実施及び外房地域、南房総地域、東総地域などに対する支援をお願いしたい。

(内容は2月25日時点のものです)

## 「フェーズフリー」の周知・啓発&災害対策

### 県民の 自助意識向上へ

小路議員

「フェーズフリー」とは、「平常時」と「被災時」という「フェーズ」言い換えれば「局面」の違いをなくして、「いつも」安心で、災害時でも平常時と同じ生活ができるという新しい概念です。フェーズフリーの周知・啓発について、どのように考えているのか。

**防災危機管理部長**  
 平時から常用品として使用しながら、非常時にも使用する「フェーズフリー」の考え方は、災害時における県民の自助意識向上に資する有効なものであると考えています。

県では、一般家庭において日頃から食糧品を多めに買い置きし、古いものから順に使い、使った分を補充していく「ローリングストック」の啓発や、賞味期限の近い備蓄物資について、防災啓発のために配布するなど、その考え方に沿った取り組みを行っているところです。

### ポイント

バリアフリーという考え方が現在浸透しているのと同じようにフェーズフリーという考え方をすべての政策に取り入れて浸透させるべき。

### 《要望》

フェーズフリーの考え方を、県民に周知・啓発に務めることは、県の施策として第一歩であると思うので、しっかりと取り組むよう要望します。また、本県防災力の一層の向上のため、この考え方を全国に先駆け、他の施策にも取り入れ、防災をリードする強い県になるよう要望します。

### 土砂災害警戒区域の指定 ハザードマップ の作成へ

小路議員

土砂災害警戒区域の指定や津波、高潮、洪水に係る浸水想定区域図作成の進捗状況はどうか。

**県土整備部長**  
 土砂災害警戒区域等については、指定に必要な基礎調査を本年3月までに完了させ、その結果を速やかに市町村へ通知するとともに、区域指定に向けた手続きを進め、令和3年5月末までに指定完了を目指しています。

**小路議員**  
 土砂災害警戒区域や河川の洪水浸水想定区域の指定に伴い、ハザードマップを作成する市町村への支援はどうか。

**県土整備部長**  
 県ではまず、土砂災害警戒区域や浸水想定区域に関するデータに加え、浸水深、浸水継続時間、浸水到達までの時間など、ハザードマップ作成に必要なデータを提供しています。

加えて、各市町村が地域特性に応じたハザードマップを作成できるように、好事例の紹介及び国の交付金活用助言なども行っています。

### 《要望》

住民の安全のためには、市町村がより早くハザードマップを製作し、提供できるように、県には少しでも早く土砂災害警戒区域等を指定していただきたい。

いすみ市と県政に関する  
ご意見をお寄せください

小路正和 事務所 〒298-0004 千葉県いすみ市大原 8654  
 TEL 0470-62-5802 / FAX 0470-62-5902

### 接種に 正確な情報提供を

# 子宮頸がん予防ワクチン

**小路議員** 子宮頸がん予防ワクチンは、ウイルスの感染予防を主目的としたワクチンとして、平成25年に予防接種法で定期接種に定められました。ところが、現在は積極的勧奨が国の指導のもと中止されており、定期接種としては1%未満と低い接種率となっています。

子宮頸がん予防ワクチンの接種に当たって、県民に対して正確な情報提供を行うべきと思うがどうか。

**保健医療担当部長** 子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月に、国から市町村に対し、積極的な接種勧奨を差し控えるよう勧告され、現在までその状態が6年間継続しているところだ。

当該勧告では、速やかに専門家による評価を実施し、積極的な勧奨の再開の是非を改めて判断することとしていましたが、未だに方針が示されないことから、9都県市首脳会議を通じ、今後の取り扱いを示すことなどを国へ要望しています。

県では引き続き、県民が国の動向を含め、ワクチンに関する正確な情報を得ることができるよう、県のホームページで最新情報を発信するとともに、予防接種の実施主体である市町村への周知を徹底してまいります。



自席から要望を語る小路県議

#### 《要望》

今後、国、県、市町村がより一層連携し、接種対象者が定期接種であることを確認し、希望者がその機会を逃すことのないよう、対応していただくよう要望します。副反応について、問題は大変難しいところであるかと思いますが、県ももう少し、一歩進んで国との連携をお願いいたします。

## サーフィン会場に レガシーを

**小路議員** サーフィン競技会場となる釣ヶ崎海岸の整備の進捗状況及び大会終了後の利用環境はどうか。

**開催準備局長** 釣ヶ崎海岸では、現在、県が保安林の造成工事を、一宮町がシャワーやトイレ、多目的スペースを備えた利便施設の整備を進めており、本年度末には完了する見込みです。

4月以降は、組織委員会による仮設施設の工事が本格化し、7月26日からの大会本番に向けて、ジャッジタワーなどの大会運営施設や、フェスティバル会場などの観客用施設が順次整備される予定です。

大会が終了し、仮設施設の撤去後は、県が会場エリアの一部に芝生広場や駐車場を整備する予定であり、町の施設と合わせ、サーファーをはじめとする来訪者の利便性が向上することになります。

**小路議員** オリンピック史上初のサーフィン競技が行われた記念として、

て、大会時に釣ヶ崎海岸に設置することとしている大会公式マスコットのモニュメントを大会後も残すべきと思うがどうか。

**開催準備局長** 県では、これらを大会後も残すことができるよう、組織委員会とも調整しています。

釣ヶ崎海岸は、地域の方々や来訪者の皆様に大会後も親しんでいただけるよう、一宮町が整備する利便施設に、モニュメントとともに大会の写真入り記念プレートを設置することについても協議を進めているところであります。

#### 《要望》

大会後も引き続き、地域が一体となって取り組んでいくためにも、今回、地域の方々が歴史的な大会に向けて協力し合いながら、取り組んだことをいつまでも思い起こすことができるよう、ぜひともモニュメントなど形のあるものを残していただくよう要望します。

(内容は2月25日時点のものです)

## 姉妹都市との 交流を促進

**小路議員** 県内中小企業が、姉妹都市をはじめとする海外に展開する際に、県ではどのような支援を行っているのか。

**商工労働部長** 県内中小企業が海外へ進出することは、新たな販路の開拓などにより、事業の拡大につながるため、企業の海外展開を支援することは、県内経済の活性化を図る上で重要なことと認識しています。

県では、ジェットロキ葉貿易情報センターと連携し、貿易実務等の各相談に対応するとともに、海外取引等に精通した専門家を派遣するなど、個別・専門的な実務支援などを実施しています。

こうした支援策に加え、企業が姉

妹都市に進出する際には、長年にわたり積み重ねてきた友好関係を活かして、州政府等に要請することにより、現地での情報提供や手続き面でのサポートが円滑に受けられるよう支援してまいります。

経済のグローバル化が進む中、今後とも、海外展開を積極的に行う企業を支援し、県内中小企業の復興を図ってまいります。

#### 《要望》

姉妹都市への企業進出は有効であり効果がある。事務手続が大変であるようなので、そうしたサポートも含めてお願いしたい。

**ポイント** 県内企業の海外進出は、結果的に県内経済の活性化につながるようになる。

## 道路・鉄道問題

### 桑田・細尾の県道拡幅の 早期推進を要望

**小路議員** 私の地元、いすみ市は地域の活性化を図るためには、交通の利便性を高める道路網の整備が不可欠だと考えています。そこで伺います。県道夷隅太東線いすみ市岬町桑田の道路拡幅事業の進捗状況はどうか。

**県土整備部長** 県道夷隅太東線いすみ市岬町桑田では、道路が狭隘で歩道もないことから、安全で円滑な交通を確保するため、約1キロの区間で道路拡幅事業を実施しています。

現在、用地取得率は約9割となっています。これまで、まとまった用地を確保できた大多喜町側の0.8キロ区間で、道路改良工事を進めてきており、今後桑田交差点の改良工事に着手することとしています。

引き続き、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、残る用地の取得を進めるとともに、0.8キロ区間については、令和2年度の完成を目指し、事業を推進してまいります。

#### 《要望》

県道夷隅太東線及び県道夷隅長者線のいすみ市細尾地先についても、早期完成に向けて取り組むよう要望します。

### 128号江場土交差点及び 465号山田交差点の改良

**小路議員** 国道128号いすみ市岬町江場土地先の交差点改良の進捗状況はどうか。

**県土整備部長** 同交差点では、平成28年度から国道に右折レーンを設置する交差点改良を実施しています。今年度から用地取得に着手したところで、現在、その取得率は約48%となっています。引き続き早期に工事着手できるように、用地取得に努めてまいります。

**小路議員** 国道465号いすみ市山田地先の交差点改良の進捗状況はどうか。

**県土整備部長** 山田交差点では、2つの丁字路交差点が近接して一つの交差点をなしているため見通しが悪く、また、歩道や歩行者のたまり空間もないことから、交差点改良と歩道整備を併せて実施しています。

これまでに測量や交差点の設計が完了しており、来年度は物件調査を行い、用地取得に着手する予定です。引き続き、事業の推進に努めてまいります。

#### 《要望》

しっかりと予算を確保し、用地取得を進めるとともに、着手できることから早いので、少しでも早く交差点改良をしていただければという要望します。

### 外房線の利用促進

**小路議員** 外房線の利用促進に向けて、どのようなことに取り組んでいるのか。

**総合企画部長** 外房線の利用促進につながる新たな取り組みとしてJR及び県の協力のもと、いすみ市主催による、地域の小学生を対象とした「外房線乗り方教室」が、さる2月23日に開催されました。

この取り組みは、地域の皆様を外房線の役割を再認識するだけでなく、鉄道への愛着を感じていただく貴重な機会としても期待されていることから、引き続きJRや沿線自治体と連携しながら、外房線の利用促進に取り組んでまいります。

#### 《要望》

朝の通勤時間帯に上総一ノ宮駅に20分も停車し、その後、京葉線へ乗り入れる列車があり、朝の貴重な時間帯に、利用者は不便な状況を強いられています。それらを含め、鉄道の利用促進と利便性向上は、車の両輪だと思っております。引き続き、県からJRに対して、この改善について、粘り強く働きかけていただくよう要望します。